

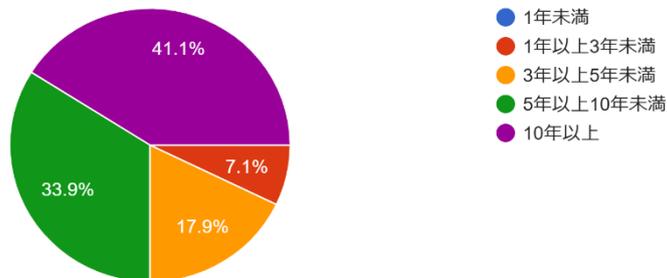
2024年度 日本手術看護学会九州地区熊本分会 研修会報告

2025年2月1日

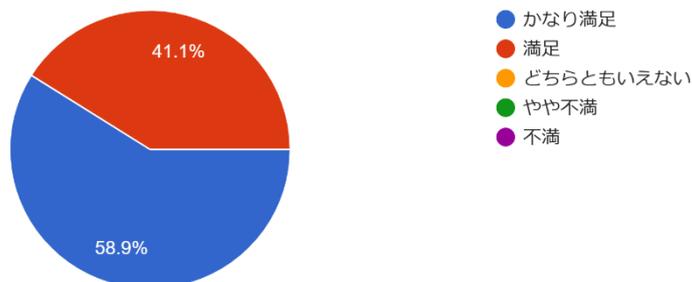
日本手術看護学会九州地区熊本分会長 清水由紀子

1. 日時 2025年1月18日(土) 13時~16時00分
2. 場所 熊本大学病院 東病棟12階 多目的ホール
3. 参加者 熊本県内および近県の手術室看護師2年目以上
61名(会員14名、非会員47名)
4. 内容 講義: 今日から始める! 手術室の臨床倫理
~手術室特有の事例展開で倫理的視点を学ぶ~
実践: ①講義
②10グループに分かれてグループワーク2事例
5. アンケート結果
アンケート回収56名

1) 手術室経験年数



2) 講義に対する満足度を教えてください



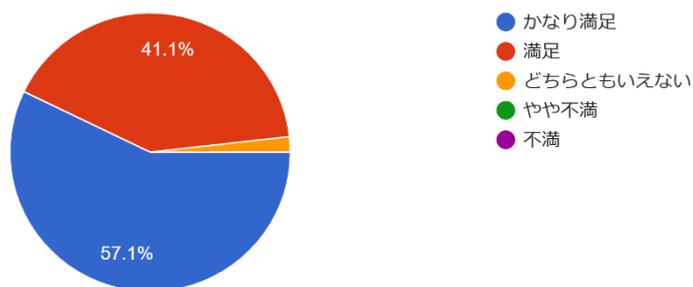
3) 2) で回答いただいた理由について教えてください

- ・事例を考える際にはじめの講義資料を参考にしやすかったため
- ・手術室での倫理について勉強する機会が初めてだったため
- ・他の施設の倫理の悩みも聞けた
- ・倫理は自施設で行う時難しく時間がかかったが、講義を聞いた後グループワークで
- ・行った時は解きやすかったので
- ・グループワークでいろんな意見が聞けた
- ・普段倫理についてあまり考えることがなかったので、看護倫理について考えるいい機会になった
- ・グループワークが活発で盛り上がった
- ・倫理について考えるものがあり、当院のオペ室でもディスカッション出来たらいいと思いました
- ・事例があり分かりやすかった
- ・勉強になりました
- ・基本の確認ができた
- ・普段自分の思っているジレンマだったり、悩みだったり了他施設の方と話ができ、今後の自部署での患者さんとの関わりに活かせると思いました
- ・グループディスカッションが活発にされてよかった
- ・改めて倫理に対して学ぶことができ、色々な捉え方があって勉強になりました
- ・皆さんの意見が聞いて参考になりました
- ・カンファレンスを実際に行ったので、自施設でも行えそうで、良かった
- ・グループワークで色々意見交換ができてよかった
- ・事例もありわかりやすかった
- ・カンファレンスの方法が学べた
- ・倫理について深く考える良い機会となった
- ・倫理について初めて意識を深めることが出来たので良かった
- ・看護倫理は何度やっても難しいので、勉強になりました
- ・グループワークで事例検討したのが今後に役立つと思いました
- ・倫理に関するカンファレンスをしたことがなく、方法や他の人の意見も聞くことができた
- ・倫理について、学ぶことができた。身近なことか、倫理として考えるきっかけとなった
- ・カンファレンスの重要性が理解出来た
- ・普段から気になっていた事例を考える機会になった。また他施設の状況も共有することができ有意義でした

- ・ オペ室での倫理カンファレンスをどうやって行くのか行き詰まっていたので
- ・ 倫理について考える機会となった
- ・ 改めて倫理について考えるきっかけができました
- ・ なかなか、通常業務が優先で 倫理カンファレンスができないので良い機会になった
- ・ とても分かりやすかったです
- ・ 事例があったので分かりやすかった
- ・ 倫理についてこのように学ぶ機会があまりないので、改めて学習することが出来てよかった
- ・ 倫理についての講義を今まで受けた方がなかったので、今回参加できてよかった
- ・ 自病院でも倫理カンファレンスをするときに、前よりわかりやすくなった
- ・ 認知症患者の手術同意には倫理的に気になることがよくあったので、その悩みを共有することができてよかった
- ・ 倫理について深く事例を通して考える事ができたのでよかったと思う
- ・ 倫理について考える機会ができた
- ・ 新たな視点を見出すきっかけになった
- ・ 倫理についてしっかり学ぶことができました
- ・ グループワークをし、発表を聞くことで意見が深まった
- ・ 普段やっている業務でも見直すと倫理的にどうだったか考えさせられた。
自施設に戻ってからも活用していきたい
- ・ グループワークで他施設の方の意見が聞けて新しい発見につながった
- ・ グループワークで実際の経験に近い症例で他施設のスタッフからの意見も聞いた
- ・ グループワークを通して理解が深まり、さらに他者の意見を聞くことで考えが深まった
- ・ 倫理に関して考えるタイミングは少ないので、いい機会になり、年間1事例のレポートを書く際にも、参考にできそうでした
- ・ 事例が、今もやっとしていた事例だったため、考えさせられた
- ・ 事例検討もあり深く考えることができたから
- ・ 倫理に対して詳しく勉強になった
- ・ グループワークで得られる学びが多かった
- ・ 倫理の4分割を初めて学んだ
- ・ わかりやすかった
- ・ 日頃業務に追われていて、倫理に対しての時間はほとんど設けられていないのでこのような研修に参加して今後にも活かせるように活動していきたいと思います
- ・ 初心に戻れました

- ・当院でも倫理カンファレンスを月に一例あげるようになっていきます。四分法ですが、うまく意見をまとめることができなかつたので、今後参考にしていきたいと思います

4) グループワークに対する満足度を教えてください



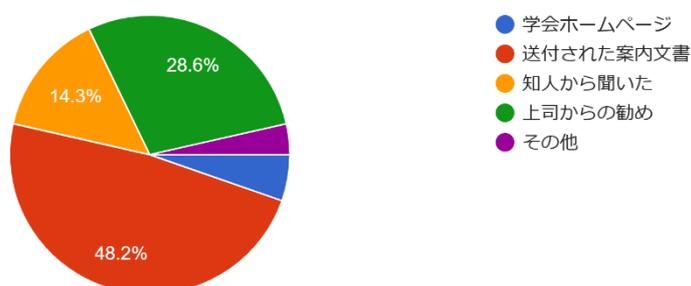
5) 4) で回答いただいた理由について教えてください

- ・十分に話し合いながら取り組めたと感じたため
- ・他者の意見を聞いて、自分とは違う考えを聞けるため
- ・活発な意見が、もらえた
- ・色々な意見が出て勉強になった
- ・たくさん意見が出て勉強になった
- ・グループ内でたくさんの意見が出たから
- ・楽しすぎた
- ・色々な施設の手術状況や環境など話せる機会があり、とても勉強になりました。ありがとうございました
- ・たくさんの意見を聞くことができた
- ・皆さんの意見を聞く事が出来て良かった
- ・手術室看護師同士での意見交換が出来たこと
- ・他施設の方と色々な話ができて、楽しかったです
- ・ディスカッションがとても活発に行われた
- ・他施設の現場の情報など知れてよかった。まだまだ自分は手術看護はできてないと思っていたが、ちゃんと意見交換できたことが嬉しかった
- ・同じ病院の人がいなかったことで不安もあったが、みんなで話し合うことができた
- ・いろんな人の意見が聞けて面白かった
- ・楽しく意見交換できた
- ・意見交換ができた

- ・参考になる意見が聞けた
- ・様々な手術室看護師の視点、考えたを知ることができた
- ・多施設の方と議論することで刺激になった
- ・グループの皆さんが活発に意見を出されていたので助かりました
- ・人数もほどよくて、意見交換しやすい環境でした。
- ・自分以外の意見を聞くことができ勉強になった。
- ・他施設の方と話すことができた
- ・意見を聞いて倫理に対して勉強になった
- ・他施設の状況や考えの視点が広がった。
- ・他施設の方と喋る機会になってよかった。
- ・自分以外の倫理に関する考え方を聞くことができた
- ・色々な施設の状況も聞いた事
- ・活発な意見が出た
- ・ファシリテーターの方もおられて助言が頂けたため
- ・みんなで意見が言えたので楽しかった
- ・どちらの事例も日常でよく起こる出来事であり、倫理カンファレンスで考えることが出来て良かった。
- ・他者の考えを聞く事で考え方の幅も広がるため
- ・他病院の意見が聞け、勉強になった。
- ・意見を活発に出し合うことができた。
- ・自分が思いつかなかった色々な考えを勉強することができた
- ・自分の意見以外のことが聞けてよかった
- ・他の施設のやり方などを知るきっかけになってよかった。
- ・メンバーの色々な意見を聞くことができました
- ・みんなで意見を出し合えた
- ・他施設でのやり方など自施設とは違った視点を得ることが出来た
- ・少人数で活発に意見交換ができた
- ・自分では考え付かなかったい意見や取り組みがでた
- ・他者の意見を聞くことで理解が深まった
- ・なかなか、他のグループの内容が頭に入ってこないのと、合っているのかあっていないのかが分かりにくい。
- ・他の方の意見が聞けて良かった
- ・積極的にお互い発言して自分では考えつかない意見を聞くことができるため
- ・いろいろな意見が聞けて勉強になった
- ・色々な意見がでて、自分では考えつかない思いや対策を聞くことが出来た
- ・他施設の情報が知れた。

- ・皆さん活発な意見交換ができて、よかった
- ・違う病院の方達と意見交換が出来、参考にになる部分もあった。
- ・それぞれ積極性がありました。
- ・他施設の方との交流、その施設でのやり方などの意見を聞くことができた。

6) 今回の研修はどのようにして知りましたか



7) 今後聴講したい講師やテーマがあればお書きください

- ・麻酔について
- ・医師との倫理観の違い（医師の感覚と看護師の感覚が違う場面があるとき）
- ・手術体位
- ・手術室のタスクシフト
- ・麻酔医師の講義
- ・全身麻酔合併症
- ・挿管困難時の対応
- ・急変時、大量出血時の対応
- ・新人教育
- ・手術室での緊急時対応（心停止時）
- ・手術室看護師教育について
- ・全身麻酔が与える影響や注意すべきこと
- ・フィジカルアセスメントについて
- ・新人への指導法
- ・手術室での災害対策の研修
- ・意思決定支援について
- ・手術にかかわる全般

- ・低体温
- ・術中麻酔パッケージ、手術実践指導者についての話
- ・手術室症例などでのナラティブ事例など
- ・麻酔管理
- ・倫理、リフレクションなど
- ・感染管理について
- ・特定行為について
- ・記録について
- ・アレルギー対策について
- ・麻酔看護特にモニター
- ・防災関連
- ・緊急手術の極意
- ・手術室での緊急時対応。手術室看護師に対する教育について
- ・手術室見学とか業務の流れがどんな感じか意見交換をしてみたい
- ・麻酔や鎮痛のこと
- ・全身麻酔について
- ・防災対策
- ・心理的安全性、TeamSTEPPS
- ・認定看護師さん達からの体位作成
- ・体温管理
- ・手術看護全般
- ・認知症患者が手術を受ける際意思決定から術中の看護のポイントなど
- ・高齢者に対しての褥瘡予防等について

6. 総括

改めて、倫理について考える良い機会になり、事例を通してのグループワークだったため、活発な意見がでていた。倫理カンファレンスの進め方に難渋していた施設も、考え方を分かりやすく講義していただきすぐに実践できるのではないだろうか。

アンケート調査でも「新たな視点を見出すきっかけになった」「倫理の4分割を初めて知った」などの意見や良い評価が聞かれ有意義な研修だったと感じた。

以上

文責 三浦